

平成30年度滋賀県総合防災訓練に参加しました

平成30年度滋賀県総合防災訓練が、9月2日（日）甲賀地域（主会場：野洲川親水公園多目的運動広場）において開催されました。

滋賀県総合防災訓練は、各防災機関、関係団体、企業、地域住民及び児童生徒等の参加のもとに、災害時において関係者が連携して、迅速、的確に対応できる体制の確立と県民の防災意識の高揚を図るため毎年実施されています。

今年度は、参加人員3,000人、参加機関114機関の参加のもと、当日午前7時に、木津川断層帯を震源とする大規模地震（震度7）が発生したとの想定のもと総合訓練が展開されました。

県内消防団は、県下消防団広域相互応援協定に基づく参集訓練、多重事故対応、土砂災害救出、火災防御、災害医療体制の確立、河川等公共施設の被災確認及び応急復旧等、車両延べ147台、ヘリコプター延べ12機、船舶延べ1隻、緊迫感の漂う中、熱心に訓練を実施していました。

また、滋賀県下消防団広域相互応援協定に基づく参集訓練に参加する各消防団に対し植田会長をはじめ他の副会長や監事が激励を行いました。

参加された消防団員、消防職員の皆さん、大変ご苦労様でした。



